

東日本大震災長期復興支援 「海岸林再生プロジェクト 10 年計画」 現場報告トークイベント in 札幌

2011年3月11日の東日本大震災で被害を受けた海岸林は約3700ha。被災地の人々の将来の生活・農業生産に、海岸林は欠かすことのできないインフラです。オイスカでは、国や自治体の計画に基づき、民間活力を活かして海岸林の再生を目指し、地元で生まれた「名取市海岸林再生の会」と協力して、海岸林再生を実施しています。これまでと、これからの活動を、札幌のみなさまにお伝えしたいと思います。

実施概要

- 日時： 2013年8月7日（水）18時30分～20時
- 場所： 札幌エルプラザ 2F 環境研修室
札幌市北区北8条西3丁目 *札幌駅北口より徒歩5分



- 話し手： 宮城中央森林組合 業務部次長 佐々木勝義さん（予定）
オイスカ 海岸林再生プロジェクト担当 吉田俊通
- 聞き手： オイスカ北海道支部 杉井恭子
- 参加費： 無 料 *当日募金箱を置かせていただきます。ぜひご協力ください。
- 事前申込： 不 要 *申し込みなしで当日おこしください。
- お問合せ： 公益財団法人オイスカ北海道支部

〒062-0931 札幌市豊平区平岸1条1丁目9-6 ラルズビル3F Tel:011-867-9684



海岸林再生プロジェクト 10 年計画

公益財団法人オイスカは、東日本大震災直後より長期復興支援策を計画し、被災地農家（名取市海岸林再生の会）の雇用を伴う種苗生産、植栽、育林を通じて、長期的に協力する当プロジェクトを実施しています。2020年までの10年間で名取市海岸林全体約100haの再生に相当する50万本以上の育苗を目標に実施しています。今後、国・県・市との協定を経て、植栽、下刈り・つる切り・除伐などの保育などの育林も行う予定。